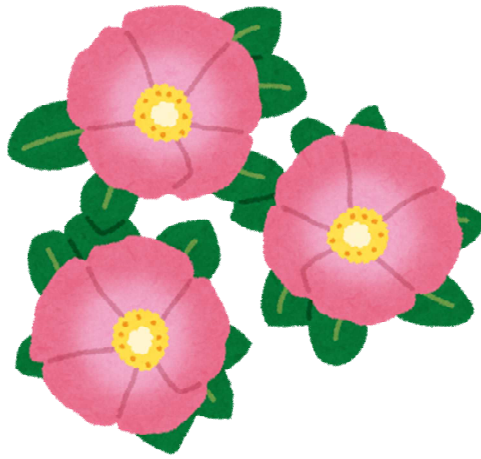


令和8年度

高知県

キャリアアップ研修の概要



高知県教育センター

高知県教育委員会事務局幼保支援課

目 次

受講にあたっての留意事項	1
ホームページアクセス手順	4
I 高知県キャリアアップ研修について	6
1.研修概要	
2.キャリアステージにおける保育者育成指標	
3.令和8年度高知県キャリアアップ研修予定一覧	
II 集合研修分野別実施要項等	10
①乳児保育 ②幼児教育 ⑦保育実践 A 小学校との接続【幼・認】	
III 様式	17
実践研修の記録【受講者用】 様式及び記入例	
実践研修の記録【所属長用】 様式及び記入例	
実践研修変更報告書 様式及び記入例	
修了証再交付申請書	
IV 参考	24
研修会場	

◆◆◆◆◆ 受講にあたっての留意事項 ◆◆◆◆◆

令和8年度からの受講申込み先は委託先となります。

6月以降に幼保支援課のホームページに申込み方法等を掲載しますので、内容を確認のうえ、期日までに申し込んでください。

1 研修申込みについて

(1) 全ての申込み先は委託先となります。(6月以降より受講申込み開始予定)

※詳細は幼保支援課ホームページに6月以降に掲載されます。

※①乳児保育・②幼児教育を受講予定の方は、事前に実践研修計画書の登録が必要となります。
実践研修の希望日等を4月30日(木)までに、幼保支援課ホームページより申し込んでください。
その後、委託先への申込みを別途してください。

(①乳児保育・②幼児教育の申込みは、委託先と幼保支援課双方に必要ですので、抜かりのないようお願いいたします。)

(2) 研修申込み締切り

全ての研修	
申込み先	委託先
申込み締切り	令和8年7月上旬めど <u>【厳守】</u>

※ 締切り日については、6月以降 幼保支援課ホームページにてお知らせします。

①乳児保育 ②幼児教育 (実践研修)	
申込み先	幼保支援課
申込み締切り	令和8年4月30日(木) <u>【厳守】</u>

※ 締切りを過ぎるとその後の受付はできませんので、必ず期日までに申込みをしてください。

2 研修申込みにあたっての留意点

(1) 申込みをした研修は、年度内に修了してください。

①乳児保育・②幼児教育 I の未受講者は実践研修の事前研修として I の研修を実施するため、II以降には進めません。

(2) 集合研修(①乳児保育・②幼児教育・⑥保護者支援・子育て支援Ⅱ期・⑦保育実践・A小学校との接続)についての留意点は、教育センターのホームページや実施要項等をご確認ください。

3 集合研修における受講者の心得

- (1) 研修時間に遅れないように余裕をもって参加する。
- (2) 研修中は担当者の指示に従うとともに主体的に受講する。
- (3) 研修中は自分の受講番号の席に着席する。
- (4) 提出物の締め切り期限を守る。

4 集合研修における事務連絡事項

- (1) 研修には「持参物等」を必ず持参してください。また、前日に教育センターホームページで、追加の持参物等の確認をしてください。
- (2) 研修内で使用するために持参する写真や指導計画等は、必ず所属長に持ち出しの承認を得るようにしてください。
- (3) 研修室内外の整理整頓(机・椅子を元の状態に戻す等)をしてください。
- (4) 研修中の交通安全等には十分留意してください。
- (5) 研修等の中止について
 - ・研修等会場の所在する地域に、当日**午前6時(午後開催の場合は午前9時)の時点で「大雨特別警報」、「暴風特別警報」、「暴風警報」のいずれかが発令されている場合は、その日の研修を中止**します。
 - ・そのほか、台風や悪天候等により**中止する場合は、教育センターのホームページにてお知らせ**します。
 - ・研修中止にならない場合でも、居住地域や通勤地域等の状況に注意し、安全を第一に考えた行動をとってください。

5 集合研修における欠席等の場合

病気等やむを得ない理由で欠席する場合や受講当日に急遽出席できなくなった場合は、所属長に報告し、各研修担当課までご連絡ください。欠席届の提出は必要ありませんが、欠席の場合は、研修の修了要件を満たさないと判断いたします。

6 集合研修における合理的配慮の提供について

受講に際して、合理的配慮の提供(情報保障、座席の配慮、移動支援、トイレの配慮等)が必要な場合は、研修の1か月前までに、高知県教育センター 教職研修部 幼保研修担当まで連絡してください。
※組織改正により令和8年4月1日以降は、基本研修部 幼保研修担当までお問い合わせください。

7 修了証について

研修修了者には、修了証を発行します。

修了証は、処遇改善等加算区分3に係る研修修了要件の根拠となり、市町村より提出を求められるため、紛失しないように、園もしくは個人で必ず管理してください。

A保幼小接続のみ、時間数で修了証を発行いたします。

8 研修修了までの流れ

研修受講者決定(各市町村・所属にて)

①乳児保育②幼児教育を受講予定の方は、委託先への受講申込み前の4月30日までに、幼保支援課ホームページにて『実践研修計画書』を事前に登録する必要があります。

(①乳児保育PII ②幼児教育PI3参照)

※申込みは、委託先と幼保支援課双方に必要ですので、抜かりのないようにお願いします。

令和8年度からキャリアアップ研修は、全て委託先への申込みとなります。6月以降に幼保支援課ホームページにて申込み方法、手順をお知らせしますので、内容を確認し、期日内に申込みをしてください。申込み後、委託先より本人登録のご案内があります。本人登録をもって受講受付が完了となります。

※①乳児保育②幼児教育Ⅱについて

実践研修終了後は、県幼保支援課へ「実践研修の記録」及び「日案(乳児保育は、個別の計画も)」を1部、10日以内に提出してください。この提出をもってレポート提出と見なします。

①乳児保育 ②幼児教育
事前登録(4月30日まで)

「保育士等キャリアアップ研修の実施について」(こども家庭庁・文部科学省)は幼保支援課HPにてご確認ください。

R8年度は①乳児保育 ②幼児教育 ⑥保護者支援・子育て支援Ⅱ期 ⑦保育実践 A小学校との接続のみ集合研修、その他の研修はオンデマンド研修となっています。

申込方法の情報開示(6月以降・高知県幼保支援課HP)

受講申込(6月初旬から)

重要 年度途中で氏名の変更がある方は、必ず保育士証書換えの手続きをお願いします。

①登録事務処理センターで手続きを行ってください。

電話:03-3262-1080

ホームページ:

<https://www.nippo.or.jp/hoikushi/>

②手続きが完了しましたら、幼保支援課までご連絡ください。(手続きには、概ね2ヶ月ほどかかります。)

研修受講

研修レポートの提出

(集合研修は会場にてレポート作成及び確認)

修了確認

修了証の発送(委託先より)

所属先への報告

高知県教育委員会事務局幼保支援課のホームページのアクセス手順について

アクセス手順

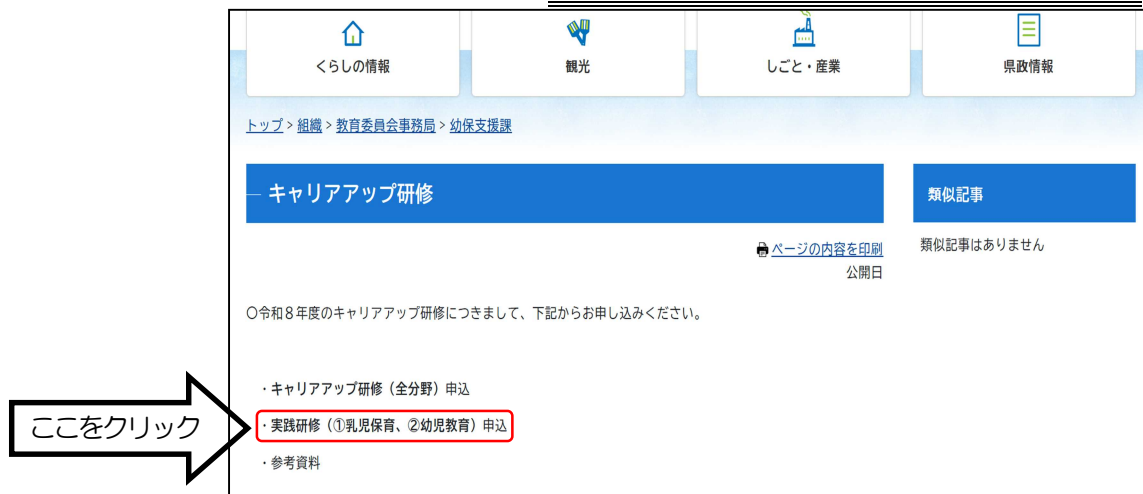
1. 高知県教育委員会事務局幼保支援課ホームページにアクセスする。
2. 幼保支援課メニューの『研修申込』の『キャリアアップ研修』をクリックする。



3. キャリアアップ研修の『キャリアアップ研修(全分野)申込』をクリックし、委託先に申し込む。



4. キャリアアップ研修①乳児保育②幼児教育については、4月30日(木)までに『実践研修(①乳児保育、②幼児教育)申込』をクリックし、必要事項を記入のうえ申し込む。その後、委託先の申込みが始まったら、3の作業をする。



高知県教育センター幼保研修のホームページのアクセス手順について

教育センターが担当する研修の情報を掲載します。

日程や会場等の変更、追加の持参物等についても掲載しますので、必ず受講する研修の前日等にご確認ください。

また、この手順については、職員間の情報共有をお願いします。

アクセス手順

1. 高知県教育センターホームページにアクセスする。



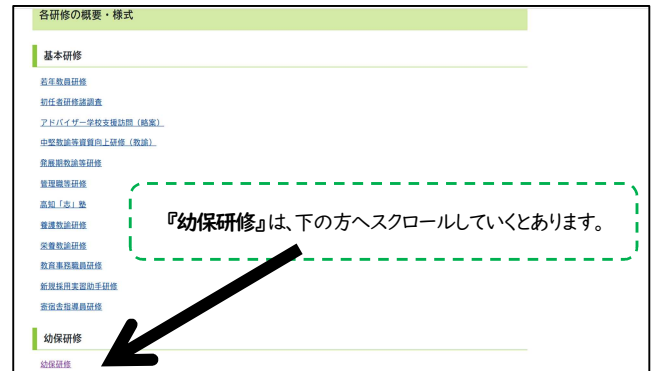
ウェブブラウザ GoogleChrome (グーグルクローム) からアクセスしてください。

※PC 等端末に GoogleChrome がダウンロードされていない場合は、ダウンロードをしてください。

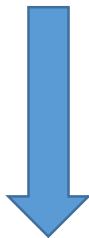


2. 「各種トピック」を下にスクロールし、「各研修の概要・様式」の2項目目の『幼保研修』をクリックする。

※以下、画像については令和7年度を参考にして載せていますので、実際のページ表示とは異なります。



3. 『幼保研修について』のページにある『令和8年度 研修開催一覧』をクリックする。



4. 受講する研修の実施月をクリックし、受講する研修についての情報を確認する。

I 高知県キャリアアップ研修について

Ⅰ. 研修概要

近年、子どもや子育てを取り巻く環境は変化し、保育所・幼稚園等に求められる役割も多様化・複雑化する中で、保育者にはより高度な専門性が求められるようになっていきます。

また、保育現場においては、園長、主任保育士等の下で、新採後から中堅までの職員が、多様な課題への対応や若手の指導等を行うリーダー的な役割を与えられて職務にあたり、こうした職務内容に応じた専門性の向上を図ることが重要になっているとともに、各園において、職員のキャリアパスを見据えた職位の整備や、現場におけるリーダー的職員の育成が重要となっています。

高知県では、これらの課題に取り組むため、平成30年度から「高知県キャリアアップ研修」を実施しています。

本研修は、「保育士等キャリアアップ研修の実施について」（雇児保発0401第1号平成29年4月1日厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長）及び「施設型給付費等に係る処遇改善等加算区分3に係る研修修了要件について（令和7年9月24日）」に基づき、高知県が実施するものです。

修了要件については、区分3の人数Aについて、4月1日時点で4分野又は60時間以上の研修を修了している必要があります。（対象となる研修等、詳細は高知県処遇改善等加算区分3に係る研修修了要件取扱要領をご確認ください。）

◆対象者：高知県内の私立保育所・私立幼稚園・私立認定こども園・地域型保育事業所等
における勤務年数3年以上の保育士等

3. 令和8年度 高知県キャリアアップ研修予定 一覧

※色掛けの研修は、集合研修

	月	日	曜	時間	研修内容	会場	研修担当課	
①乳児保育	I	6	30	火	9:30~16:30	保育者基礎研修Ⅲ期と重ねて実施 ・乳幼児期からの教育・保育 ・子ども理解と指導計画 ・保育に生かす記録の取り方 ・発達障害等の理解と支援	新来島高知重工ホール (県民文化ホール) (グリーン)	教育センター
	II	8月~12月 ※日程は後日調整			9:00~16:30	・公開保育 ・園内の保育士等による研究協議 ・幼保支援スーパーバイザー及びアドバイザーによる受講者への個別指導	受講者の所属保育所等	幼保支援課
	III	I	25	月	9:30~12:00	保育者基礎研修Ⅲ期と重ねて実施 ・乳幼児期からの人権教育 ・保育の計画と保育実践の振り返り	教育センター	教育センター
②幼児教育	I	9	2	水	9:15~16:30	保育者基礎研修Ⅲ期と重ねて実施 ・学級経営について ・発達の理解に基づく環境構成(幼児) ・幼児期の教育・保育について	教育センター	教育センター
	II	9月~12月 ※日程は後日調整			9:00~16:30	・公開保育 ・園内の保育士等による研究協議 ・幼保支援スーパーバイザー及びアドバイザーによる受講者への個別指導	受講者の所属保育所等	幼保支援課
	III	I	25	月	13:00~16:30	保育者基礎研修Ⅲ期と重ねて実施 ・保育の計画と保育実践の振り返り ・保幼小接続について	教育センター	教育センター
③障害児保育 〔特別支援教育〕	I	オンデマンド			・障害の理解 ・障害児保育の環境 ・障害児の発達と援助 ・過程及び関係機関との連携 ・障害児保育の指導計画、記録及び評価		委託業者	
	II			委託業者				
	III			委託業者				
④食害・アレルギー	I	オンデマンド			・栄養に関する基礎知識 ・食育計画の作成と活用 ・アレルギー疾患の理解 ・保育所における食事の提供ガイドライン ・保育所におけるアレルギー対応ガイドライン		委託業者	
	II			委託業者				
	III			委託業者				
⑤保健衛生 ・安全対策	I	オンデマンド			・保険計画の作成と活用 ・事故防止及び健康管理 ・保育所における感染症対策ガイドライン ・保育の場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン ・教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン		委託業者	
	II			委託業者				
	III			委託業者				

研修分野	月	日	曜	時間	研修内容	会場	会場	
⑥保護者支援 ・子育て支援	I	オンデマンド			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者支援・子育て支援の意義 ・保護者に対する相談援助 ・地域における子育て支援 ・虐待防止 ・関連機関との連携、地域資源の活用 などの内容をⅠ・Ⅲ期に分けて実施 		委託業者	
	II			9:30~ 17:00	親育ち支援講座 <ul style="list-style-type: none"> ・保育所・幼稚園等における親育ち支援 ～支援の基本的な考え方と大切にしたいこと～ ・親育ち支援力を高める ・親育ち支援の研修計画に基づいた情報交換 	高知会館	幼保支援課	
	III	オンデマンド			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者支援・子育て支援の意義 ・保護者に対する相談援助 ・地域における子育て支援 ・虐待防止 ・関連機関との連携、地域資源の活用 などの内容をⅠ・Ⅲ期に分けて実施 		委託業者	
⑦保育実践	I	8	20	木	13:00~ 16:30	保育技術専門講座Ⅱと重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の運動指針 ・身体を使った遊び 	南国市立 スポーツセンター (メインアリーナ)	教育センター
	II	9	3	木	13:30~ 16:30	保育技術専門講座Ⅲと重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・高知県の読書活動の現状等 ・絵本の果たす役割 	新来島高知重工ホール (県民文化ホール) (グリーン)	教育センター
	III	10	28	水	13:30~ 16:30	保育技術専門講座Ⅳと重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・こころを育む保育環境 		教育センター
	IV	1	30	土	9:30~ 16:30	保育技術専門講座Ⅴ及び認可外保育施設職員研修と重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・保育者のまなざし ・乳幼児期の発達と遊び 	教育センター	教育センター
⑧マネジメント	I	オンデマンド			<ul style="list-style-type: none"> ・マネジメントの理解 ・リーダーシップ ・組織目標の設定 ・人材育成 ・働きやすい環境作り 		委託業者	
	II	オンデマンド					委託業者	
	III	オンデマンド					委託業者	
A小学校との接続 (申込様式では 分野番号A)	I	7	21	火	13:00~ 16:30	保幼小接続に関する研修Ⅱ期と重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの学びをつなぐ連携・接続の在り方 	新来島高知重工ホール (県民文化ホール) (グリーン)	教育センター
	II	8	25	火	9:00~ 16:45	幼児教育研究協議会Ⅱ期と重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・実践発表 ・幼児期と小学校教育の円滑な接続の推進について(仮) ・グループ協議 	高知会館	幼保支援課
	III	1	29	金	13:10~ 16:30	保幼小接続に関する研修Ⅲ期と重ねて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・架け橋プログラムの取組 ・保幼小連携・接続の取組について 	教育センター	教育センター

II 集合研修分野別実施要項等

研修分野 ①乳児保育 実施要項

※問い合わせ 研修Ⅰ・Ⅲは教育センター、
研修Ⅱは県幼保支援課へ

※毎回の持参物:幼稚園教育要領解説、保育所保育
指針解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領
解説(所属に応じたもの)

	期 日	場 所	研 修 時 間	持 参 物
I	6月30日(火)	新来島高知重工 ホール (高知県立県民文化ホール) (グリーン)	6h	※写真入りの身分証明書 ・高知県教育・保育の質向上ガイドライン【改訂版】 高知県教育委員会 ・指導計画・園内研修の手引き 高知県教育委員会 ・特別支援教育・障害児保育ガイドブック【保育所・幼稚園等用】 高知県教育委員会 ・バインダー
II	8月18日~ 12月18日 ※日程については 後日調整	受講者の在籍園	6.5 h	・高知県教育・保育の質向上ガイドライン【改訂版】 高知県教育委員会 ・指導計画・園内研修の手引き 高知県教育委員会 ・ <u>在籍園にて作成した保育の指導計画(日案)</u>
III	1月25日(月)	教育センター	2.5 h	・高知県教育・保育の質向上ガイドライン【改訂版】 高知県教育委員会 ・指導計画・園内研修の手引き 高知県教育委員会 ・スマイル 〜輝くえがおと 高知県人権教育調査研究協議会 ・ <u>研修Ⅱ(実践研修)で提出した指導計画(日案) 5部</u>

◆研修Ⅰ

9:10

9:30 9:45 10:45 11:40 12:20 13:30 16:30

受付	オリエンテーション	《講義・演習》 子ども理解と 指導計画 【乳児保育②③④⑤ 1h】	《講義・演習》 乳幼児期の発達の 理解に基づく環境構 成と援助(乳児) 【乳児保育①②③④ 1h】	《講義・演習》 保育に生かす 記録の取り方 【乳児保育⑤ 1h】	昼 食	《講義・演習》 発達障害等の理解と支援 高知大学教職大学院 教授 松本 秀彦 【乳児保育②③④⑤ 2.5h】	レ ポ ー ト
----	-----------	--	---	---	--------	---	------------------

◆研修Ⅱ【実践研修】

9:00

12:00 13:00 15:00 16:30

公開保育 (複数の職員参加の体制をとること) 【乳児保育②③ 3h】	昼 食	研究協議 (複数の職員参加の体制をとること) 【乳児保育②③④ 2h】	個別指導 (管理職1名の同席を含む) 【乳児保育②③④⑤ 1.5h】
--	--------	---	--

【提出物】

(研修前) 実践研修計画書(P11) : **4月30日(木)までに提出**

(研修日当日朝) ①指導計画(日案)、②個別の計画(月案コピー可)、③高知県教育・保育の質向上ガイドライン【改訂版】
(令和4年)シート2(記載済のコピー)、④実践研修の記録(P17)

★②は、実施月の「月間指導計画(個別)」に具体的な子どもの姿等を加筆したものでよい。

★①②については、新様式(R7.3 配付)を使用してもよい(負担軽減により見直したもの)

(研修後) 指導計画(日案)、個別の計画、実践研修の記録(P17) : **実施後10日以内に県幼保支援課へ提出**

★個人情報保護のため、子どもの氏名等が見えないように工夫して提出すること。

◆研修Ⅲ

9:25

9:10 9:30 10:30 12:00

受付	開 会	《講義・演習》 乳幼児期からの 人権教育 【乳児保育①②③ 1h】	《グループ協議》 保育の計画と保育実践の 振り返り 【乳児保育④⑤ 1.5h】	レ ポ ー ト ・ 修 了 閉 会
----	--------	--	--	---

研 修 内 容
①乳児保育の意義
②乳児保育の環境
③乳児への適切な関わり
④乳児の発達に応じた保育内容
⑤乳児保育の指導計画、記録及び評価

令和8年度の①乳児保育実践研修申込は、**高知県電子申請サービス**にて行います

◆申込は幼保支援課と委託先の双方に必要ですので、抜かりのないようお願いいたします。

①**実践研修の申込（幼保支援課）**は、幼保支援課ホームページ内、「キャリアアップ研修 ⇒ 実践研修申込」より高知県電子申請サービスにアクセスし、日程等の希望をお申込みください。※4月に開始します。

②**キャリアアップ研修全分野の申込（委託先）**については、6月以降に幼保支援課ホームページに掲載されます。

◆申込方法は、P1、P3、P5に記載してありますので、参考にしてください。

◆実践研修の申込における入力項目は、下記の内容を参考にお願いします。

電子申込【締め切り4月30日(木) 厳守】

令和8年度「①乳児保育」実践研修 計画書

市町村名 園名
(TEL)
・FAX)
所属長名

「①乳児保育」に係る園内研修等を、下記のとおり希望します。

1 受講者名

*担当は該当するものに○をつけ、その下に保育実践・担当クラスの年齢を記入する。

ふりがな 氏名	年齢	保育者 経験年数	保育実践 クラス	担当				
				担任・担任以外	担任	加配	フリー	その他
	歳	年	歳児		歳児	歳児		

2 実践研修の日程

【希望日についての注意事項】

- ・幼保支援アドバイザー等の指導による研修の日程(8/18~12/18までの1日間)を希望順に記入する。
- ・希望日は、異なる週を含めて第3希望まで記入する。
- ・ブロック別研修会等の園内研修と兼ねる際は「*園内研修との重なり」欄に記入する。

希望順	実践研修 希望日	*園内研修との重なり（ブロック別研修等）
記入例	8月19日（水）	ブロック別研修
第1希望	月 日（ ）	
第2希望	月 日（ ）	
第3希望	月 日（ ）	

【提出等についての注意事項】

- ★ 実践研修日の決定は、申込み後、県幼保支援課が調整し、電話連絡の上、市町村を通じて文書にて通知する。
- ★ 「実践研修の記録」（P17）は、実践研修終了後に所属長が確認し、下部へ記名をする。
- ★ 実践研修終了後は、**県幼保支援課へ「指導計画（日案）、個別の計画（月案）」及び「実践研修の記録」の原本を1部、10日以内に提出（郵送）する。**

郵送先：〒780-0850 高知市丸ノ内1-7-52 高知県教育委員会事務局幼保支援実践研修担当

※ 実践研修日の決定通知後、日程等に変更が生じた場合、事前に必ず**県幼保支援課**に電話連絡を行い、相談の上で変更日等を決定する。（後日P21「実践研修変更報告書」を提出する。）

研修分野 ②幼児教育 実施要項

※問い合わせ 研修Ⅰ・Ⅲは教育センター、 研修Ⅱは県幼保支援課へ				※毎回の持参物: 幼稚園教育要領解説、保育所保育 指針解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領 解説(所属に応じたもの)	
期日	場所	研修時間	持参物		
Ⅰ 9月2日(水)	教育センター	5.5h	※写真入りの身分証明書 ・指導計画・園内研修の手引き 高知県教育委員会 ・保育の環境を撮った写真(L版1枚)程度 ※写真は子どもが遊んでいる場面を撮影したもの ・自園で作成している週日案1部と、全体的な計画または教育課程を1部		
Ⅱ 9月7日～ 12月18日 ※日程については 後日調整・連絡	受講者の在籍園	6h	・高知県教育・保育の質向上ガイドライン【改訂版】 高知県教育委員会 ・指導計画・園内研修の手引き 高知県教育委員会 ・ <u>在籍園にて作成した保育の指導計画(日案)</u>		
Ⅲ 1月25日(月)	教育センター	3.5h	・研修Ⅱ【実践研修】で作成した指導計画(日案)をコピーしたものを5部 → <u>研修後提出したものと同一のもの</u> ・高知県保幼小接続期実践プラン 高知県教育委員会 ・指導計画・園内研修の手引き 高知県教育委員会		

◆研修Ⅰ

9:00

9:15 9:30

12:00 13:00

15:00

16:30

受付	オリエンテーション	《講義・演習》 学級経営(クラス運営)について	昼食	《講義・演習》 発達の理解に基づく環境構成 (幼児)	《講義・演習》 幼児期の教育・保育 について	レポート
		神戸大学附属幼稚園 園長・副園長 神戸大学附属小学校 校長 田中 孝尚 【幼児教育①③④ 2.5h】		【幼児教育②③④ 2h】	【幼児教育①④ 1h】	

◆研修Ⅱ【実践研修】

9:00

11:30 13:00

15:00

16:30

公開保育 (複数の職員参加の態勢をとること)	昼食	研究協議 (複数の職員参加の態勢をとること)	個別指導 (管理職1名の同席を含む)
【幼児教育②③ 2.5h】		【幼児教育②③④ 2h】	【幼児教育②③④⑤ 1.5h】

【提出物】

(研修前) 実践研修計画(P13): **4月30日(木)までに提出**

(研修日当日朝) ①指導計画(日案)、②高知県教育・保育の質向上ガイドライン【改訂版】(令和4年)シート2(記載済のコピー)、実践研修の記録(P17)

★①②については、新様式(R7.3 配付)を使用してもよい(負担軽減により見直したもの)

(研修後) 指導計画(日案)、実践研修の記録(P17): **実施後10日以内に県幼保支援課へ提出**

◆研修Ⅲ

12:45

13:00

15:00

16:30

研修内容		受付	《グループ協議》 保育の計画と保育実践の 振り返り	《講義・演習》 保幼小接続について	修了 レポート
①幼児教育の意義 ②幼児教育の環境 ③幼児の発達に応じた保育内容 ④幼児教育の指導計画、記録及び評価 ⑤小学校との接続			【幼児教育③④ 2h】	【幼児教育①②③⑤ 1.5h】	

令和8年度の②幼児教育実践研修申込は、**高知県電子申請サービス**にて行います

◆申込は**幼保支援課と委託先の双方に必要**ですので、抜かりのないようお願いいたします。

①**実践研修の申込（幼保支援課）**は、幼保支援課ホームページ内、「キャリアアップ研修 ⇒ 実践研修申込」より高知県電子申請サービスにアクセスし、日程等の希望をお申込みください。※4月に開始します。

②**キャリアアップ研修全分野の申込（委託先）**については、6月以降に幼保支援課ホームページに掲載されます。

◆申込方法は、P1、P3、P5に記載してありますので、参考にしてください。

◆実践研修の申込における入力項目は、下記の内容を参考にお願いします。

電子申込【締め切り4月30日(木) 厳守】

令和8年度「② 幼児教育」実践研修 計画書

市町村名 園名
(TEL)
・FAX)
所属長名

「② 幼児教育」に係る園内研修等を、下記のとおり希望します。

1 受講者名

*担当は該当するものに○をつけ、その下に保育実践・担当クラスの年齢を記入する。

ふりがな 氏名	年齢	保育者 経験年数	保育実践 クラス	担当			
				担任・担任以外	担任	加配	フリー
	歳	年	歳児	歳児	歳児		

2 実践研修の日程

【希望日についての注意事項】

- ・幼保支援アドバイザー等の指導による研修の日程(9/7～12/18までの1日間)を希望順に記入する。
- ・希望日は、異なる週を含めて第3希望まで記入する。
- ・ブロック別研修会等の園内研修と兼ねる際は「*園内研修との重なり」欄に記入する。

希望順	実践研修 希望日	*園内研修との重なり（ブロック別研修等）
記入例	9月 18日（金）	ブロック別研修
第1希望	月 日（ ）	
第2希望	月 日（ ）	
第3希望	月 日（ ）	

【提出等についての注意事項】

- ★ 実践研修日の決定は、申込み後、県幼保支援課が調整し、電話連絡の上、市町村を通じて文書にて通知する。
- ★ 「実践研修の記録」（P17）は、実践研修終了後に所属長が確認し、下部へ記名をする。
- ★ 実践研修終了後は、**県幼保支援課へ「指導計画（日案）」及び「実践研修の記録」の原本を1部、10日以内に提出（郵送）**する。

郵送先：〒780-0850 高知市丸ノ内1-7-52 高知県教育委員会事務局幼保支援実践研修担当

※ 実践研修日の決定通知後、日程等に変更が生じた場合、事前に必ず**県幼保支援課**に電話連絡を行い、相談の上で変更日等を決定する。（後日P21「実践研修変更報告書」を提出する。）

研修分野 ⑥保護者支援・子育て支援 実施要項

※問い合わせ 研修Ⅰ・Ⅲは委託業者、
研修Ⅱは県幼保支援課へ

※毎回の持参物: 幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説(所属に応じたもの)

	期 日	場 所	研 修 時 間	持 参 物
I	オンデマンド	※詳細については委託業者より案内があります。		
II	9月11日(金)	高知会館	6h	・ 高知県教育・保育の質向上ガイドライン【改訂版】高知県教育委員会 ・ 各園の親育ち支援年間計画 1部 (自園で行う親育ち支援の取組の計画が書かれているもの)
III	オンデマンド	※詳細については委託業者より案内があります。		

◆研修Ⅱ

9:00 9:30

12:00 13:00

16:30 17:00

受 付	《講義・演習》 保育所・幼稚園等における親育ち支援 ～支援の基本的な考え方と大切にしたいこと～	昼 食	《講義・演習》 親育ち支援力を高める	《講義・演習》 親育ち支援の研修に 基づいた情報交換	レ ポ ー ト
	長野県立大学 教授 太田 光洋 【保護者支援・子育て支援①②③⑤ 2.5h】		長野県立大学 教授 太田 光洋 【保護者支援・子育て支援 ①②③⑤ 2h】	【保護者支援・子育て支援 ②⑤ 1.5h】	

◇持参物について

・「親育ち支援年間計画」様式は県幼保支援課のホームページからダウンロード可能。様式が園や市町村にある場合は、そちらで構わない。

研 修 内 容

- ①保護者支援・子育て支援の意義
- ②保護者に対する相談・援助
- ③地域における子育て支援
- ④虐待予防
- ⑤関係機関との連携、地域、資源の活用

研修分野 ⑦保育実践 実施要項

※問合せは、教育センター

※毎回の持参物: 幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説(所属に応じたもの)

加算対象外

※対象者: 保育所等の保育現場における実践経験の少ない者(保育士試験合格者等)
または、長期間、保育所等で保育を行っていない者(潜在保育士等)

	期日	場所	研修時間	持参物
I	8月20日(木)	南国市立スポーツセンター(メインアリーナ)	3.5h	<ul style="list-style-type: none"> 室内で動きやすい服装 靴を入れる袋 バインダー(研修会場に机はありません) 実技・演習の持参物についてHPを確認してください
II	9月3日(木)	新来島高知重工ホール(高知県文化ホール)(グリーン)	3h	<ul style="list-style-type: none"> 上履き タオルや水分 等 バインダー(研修会場に机がない場合があります)
III	10月28日(水)	新来島高知重工ホール(高知県文化ホール)(グリーン)	3h	
IV	1月30日(土)	教育センター	5.5h	

◆研修I

12:50	13:00	13:30	16:30
受付	オリエンテーション 開会	《講義》 幼児期の運動指針	《実技・演習》 身体を使った遊び 【保育実践③⑤ 3.5h】
			レポート

◆研修II

12:50	13:25	13:30	14:10	16:30
受付	開会	《講義》 高知県の読書活動の現状等 高知県教育委員会事務局生涯学習課 【保育実践①④ 0.5h】	《講義・演習》 絵本の果たす役割 高知大学教職大学院 教授 玉瀬 友美 【保育実践①④ 2.5h】	レポート

◆研修III

12:50	13:25	13:30	16:30
受付	開会	《講義・演習》 こころを育む保育環境 東京家政学院大学 教授 和田 美香 【保育実践①② 3h】	レポート

◆研修IV

9:00	9:25	9:30	12:00	13:10	16:30
受付	開会	《講義・演習》 保育者のまなざし びわこ学院大学 教授 中井 清津子 【保育実践①② 2.5h】	昼食	《講義・演習》 乳幼児期の発達と遊び 京都教育大学 教授 古賀 松香 【保育実践①④ 3h】	修了 レポート 閉会

研修内容

- ①保育における環境構成
- ②子どもとの関わり方
- ③身体を使った遊び
- ④言葉・音楽を使った遊び
- ⑤物を使った遊び

研修分野〔幼・認〕 A 小学校との接続 実施要項

※問い合わせ 研修Ⅰ・Ⅲは教育センターへ
研修Ⅱは県幼保支援課へ

※毎回の持参物: 幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説(所属に応じたもの)

(申込様式では分野番号 A となります)

	期 日	場 所	研 修 時 間	持 参 物
I	7月21日(火)	新来島高知重工 ホール (高知県立県民文化ホール) (グリーン)	3.5 h	・高知県保幼小の架け橋プログラム実践ガイドブック 高知県教育委員会 ・バインダー
Ⅱ	8月25日(火)	高知会館	7h	・高知県保幼小の架け橋プログラム実践ガイドブック 高知県教育委員会 ・高知県教育・保育の質向上ガイドライン【改訂版】 高知県教育委員会
Ⅲ	1月29日(金)	教育センター	3.5 h	・高知県保幼小の架け橋プログラム実践ガイドブック 高知県教育委員会 ・高知県教育・保育の質向上ガイドライン【改訂版】 高知県教育委員会 ・各園、学校等の接続期カリキュラムや5歳児長期の指導計画 ・保幼小連携教育等の取組が分かるもの(年間計画やお便り等)

注意：本分野では、毎回の時間数で修了証を発行します。

◆研修Ⅰ

	12:30	13:00		16:30
受 付	《講義・演習》 子どもの学びをつなぐ連携・接続の在り方 鳴門教育大学大学院 特命教授 木下 光二 【E2:3h】			レ ポ ー ト

◆研修Ⅱ

	8:30	9:00	9:15	10:00	12:00	13:00	16:45	17:00	
受 付	開 会	《実践発表》	協議主題 協議の視点① 協議の視点② 【F1:1h】	《講義・演習》(予定)	幼 児 教 育 と 小 学 校 教 育 の 円 滑 な 接 続 の 推 進 に つ い て (仮) 【F1:2h】	昼 食	《分科会》	協議主題 協議の視点① 協議の視点② 【F1:4h】	閉 会 レ ポ ー ト 行 事

◆研修Ⅲ

	12:30	13:10		14:20		16:30
受 付	《講義・演習》 架け橋プログラムの取組 について 高知県教育委員会事務局幼保支援課 【F1:1h】			《講義・演習》 保幼小連携・接続の取組について 【F1:2.5h】		修 了 レ ポ ー ト 閉 会

◎E2、F1は、公益財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構監修の「保育者としての資質向上研修俯瞰図」から引用しています。

Ⅲ 様式

受講者【実践研修の記録】

提出先：県幼保支援課へ郵送

研修終了後、10日以内に本シートに「指導計画(日案):乳児保育は個別の記録を含む」を添付し、県幼保支援課へ郵送する

①個別指導の前(個別指導の始め)に達成度について振り返り、記載する。

②所属長、アドバイザーと共に本シートを使って振り返りを行う。

選択分野を○で囲む

令和8年度 キャリアアップ研修 (①乳児保育、②幼児教育)

市町村名		園名	
受講者名	(ふりがな)	キャリアステージ	担当クラス
		基礎	()歳児 ()名
		中堅	その他 ()
園内研修実施日	月 日 () 天候 ()		
公開保育・研究協議参加者	所属長 / 副所長・主任 / 保育士等 ()名 計 ()名		
◆キャリアステージにおける資質・指導力チェックシートから見えてきた課題	【保育者育成指標の資質・指導力の項目】		

※達成度：4→大変よくできています、 3→できています、 2→改善するとよい点が見られます、 1→改善するとよい点が見られます

◆◆自己の振り返りの視点◆◆			達成度
信頼関係	①	子どもは、安心して生き生きと活動している	
	②	子どもの表情や言動などから、保育者は安心できる拠り所となっている	
理解	③	子ども一人一人の特性を捉え、寄り添うことができている	
計画	④	この頃の子どもの姿を捉えた指導計画(日案)が作成されている	
	⑤	要領・指針を踏まえ、ねらいや内容は適切である(養護と教育、発達にあったもの)	
環境構成	⑥	子ども自ら関わりたくなるような環境構成である(遊具、用具、素材、場、時間等)	
	⑦	子どもの興味・関心や育ちにに応じて、遊具・用具・材料、場、数等が自由に選べる環境構成である	
	⑧	遊びや生活の充実を図るために、必要に応じて環境を作りかえる場面がある(環境の再構成)	
援助	⑨	遊びの場面にに応じて、一緒に遊び、モデルになったり遊びを提案したりするような援助が行われている	
	⑩	遊びや生活の場面にに応じて、子どもの気付きや考えを(言葉にして意味付けるなど)、大事にした援助が行われている	
	⑪	安全で健康な生活をするための生活習慣を身に付けさせるような援助が行われている	
組織	⑫	研修の参加体制や役割分担等に配慮し、組織として園内研修を行うことができている	
	⑬	記録や指導計画の作成、協議の場で、要領・指針の活用がされている	

〈成果〉	〈課題〉
〈課題解決に向かう具体的方法〉	

※所属長は本シートを確認し、氏名の記載をお願いします。 所属長氏名 ()

受講者【実践研修の記録】

提出先：県幼保支援課へ郵送

研修終了後、10日以内に本シートに「指導計画（日案）：乳児保育は個別の記録を含む」を添付し、県幼保支援課へ郵送する

- ①個別指導の前(個別指導の始め)に達成度について振り返り、記載する。
 ②所属長、アドバイザーと共に本シートを使って振り返りを行う。

選択分野を○で囲む

令和8年度 キャリアアップ研修（①乳児保育、②幼児教育）

市町村名		園名	
受講者名 (ふりがな)	太枠内は、実践研修日までに記入し、実施日にコピーを提出してください。	キャリアステージ	担当クラス
		基礎	() 歳児 () 名
		中堅	その他 ()
園内研修実施日	月 日 () 天候 ()		
公開保育・研究協議参加者	所属長 / 副所長・主任 / 保育士等 () 名 計 () 名		
◆キャリアステージにおける資質・指導力チェックシートから見えてきた課題	【保育者育成指標の資質・指導力の項目】		

※達成度：4→大変よくできています、3→できています、2→改善すると良い点が少し見られます、1→改善すると良い点が見られます

◆◆自己の振り返りの視点◆◆			達成度
関係 信頼	①	子どもは、安心して生き生きと活動している	4
	②	子どもの表情や言動などから、保育者は安心できる拠り所となっている	4
理解 乳幼児	③	子ども一人一人の特性を捉え、寄り添うことができている	3
計画	④	この頃の子どもの姿を捉えた指導計画（日案）が作成されている	2
	⑤	要領・指針を踏まえ、ねらいや内容は適切である（養護と教育、発達にあったもの）	2
環境 構成	⑥	子ども自ら関わりたくなるような環境構成である（遊具、用具、素材、場、時間等）	3
	⑦	子どもの興味・関心や育ちに応じて、遊具・用具・材料、場、数等が自由に選べる環境構成である	3
	⑧	遊びや生活の充実を図るために、必要に応じて環境を作りかえる場面がある（環境の再構成）	2
援助	⑨	遊びの場面にに応じて、一緒に遊び、モデルになったり遊びを提案したりするような援助が行われている	3
	⑩	遊びや生活の場面にに応じて、子どもの気付きや考えを（言葉にして意味付けるなど）、大事にした援助が行われている	3
	⑪	安全で健康な生活をするための生活習慣を身に付けさせるような援助が行われている	4
組織	⑫	研修の参加体制や役割分担等に配慮し、組織として園内研修を行うことができている	3
	⑬	記録や指導計画の作成、協議の場で、要領・指針の活用がされている	4

〈成果〉

昨日の子どもの興味・関心から、自然物に親しめる環境を作ったことで、自分から選び取り、製作物に取り入れて遊ぶ姿が多く見られた。

〈課題〉

食事や排泄など活動の移行では、子どもの行動を待たず、先に声を掛け過ぎるなど、「自分で」の思いに寄り添うことができなかつた。

〈課題解決に向かう具体的方法〉

- 一人でも安心して遊んでいる時にはあえて見守るなど、子どもがじっくりと遊ぶことで満足感が得られるように、手を出し過ぎない援助や、ゆとりのある生活を心掛け、子どもの主体性を大切にする。

※所属長は本シートを確認し、氏名の記載をお願いします。 所属長氏名 (○○ ○○)

◆所属長による振り返りシート（提出不要）

※本資料を用いて、個別指導の際に受講者とアドバイザーと共に振り返りを実施しますので、その際のメモ用紙としてご活用ください。本シートは提出の必要はありません。

★実践研修を意義あるものにしていくために

- 【1】 公開保育に「視点」をもって参観をしてください。（下記1①～⑪を参照）
- 【2】 研修テーマ等に沿って、協議で具体的な話し合いを展開しましょう。
- 【3】 振り返りを可視化し、成果・課題（改善策）を明確にしていきましょう。
- 【4】 今後、保育実践に生かそうとする保育者の姿を支えていきましょう。

◆ 下記の観点から振り返り、今後に向けて、成果と課題（改善点）を可視化してみましょう。

※達成度：4→大変よくできています、 3→できています、 2→改善するとよい点が少し見られます、 1→改善するとよい点が見られます

		視 点	達成度	達成度の理由（成果・改善点等）
信頼関係	①	子どもは、安心して生き生きと活動している		
	②	子どもの表情や言動などから、保育者は安心できる拠り所となっている		
乳幼児理解	③	子ども一人一人の特性を捉え、寄り添うことができている		
計画	④	この頃の子どもの姿を捉えた指導計画（日案）が作成されている		
	⑤	要領・指針を踏まえ、ねらいや内容は適切である（養護と教育、発達にあったもの）		
環境構成	⑥	子ども自ら関わりたくなるような環境構成である（遊具、用具、素材、場、時間等）		
	⑦	子どもの興味・関心や育ちに応じて、遊具・用具・材料、場、数等が自由に選べる環境構成である		
	⑧	遊びや生活の充実を図るために、必要に応じて環境を作りかえる場面がある（環境の再構成）		
援助	⑨	遊びの場面に応じて、一緒に遊び、モデルになったり遊びを提案したりするような援助が行われている		
	⑩	遊びや生活の場面に応じて、子どもの気付きや考えを（言葉にして意味付けるなど）、大事にした援助が行われている		
	⑪	安全で健康な生活をするための生活習慣を身に付けさせるような援助が行われている		
組織	⑫	研修の参加体制や役割分担等に配慮し、組織として園内研修を行うことができている		
	⑬	記録や指導計画の作成、協議の場で、要領・指針の活用がされている		

◆所属長による振り返りシート（提出不要）

※本資料を用いて、個別指導の際に受講者とアドバイザーと共に振り返りを実施しますので、その際のメモ用紙としてご活用ください。**本シートは提出の必要はありません。**

★実践研修を意義あるものにしていくために

- 【1】公開保育に「視点」をもって参観をしてください。（下記1①～⑪を参照）
- 【2】研修テーマ等に沿って、協議で具体的な話し合いを展開しましょう。
- 【3】振り返りを可視化し、成果・課題（改善策）を明確にしていきましょう。
- 【4】今後、保育実践に生かそうとする保育者の姿を支えていきましょう。

◆ 下記の観点から振り返り、今後に向けて、成果と課題（改善点）を可視化してみましょう。

※達成度：4→大変よくできています、 3→できています、 2→改善すると良い点が少し見られます、 1→改善すると良い点が見られません

		視 点	達成度	達成度の理由（成果・改善点等）
信 頼 関 係	①	子どもは、安心して生き生きと活動している	(例) 4	※個別指導の際に活用するメモ用紙です。
	②	子どもの表情や言動などから、保育者は安心できる拠り所となっている	3	
理 乳 解 幼 児	③	子ども一人一人の特性を捉え、寄り添うことができている	3	※全ての観点について記載する必要はありません。
計 画	④	この頃の子どもの姿を捉えた指導計画（日案）が作成されている	2	※保育者の良かった点や、今後、期待すること（改善点）を中心に記載をお願いします。
	⑤	要領・指針を踏まえ、ねらいや内容は適切である（養護と教育、発達にあったもの）	2	
環 境 構 成	⑥	子ども自ら関わりたくなるような環境構成である（遊具、用具、素材、場、時間等）	3	(例) ①について、保育者の温かいほほえみや声掛けで、子どもたちはのびのびと自己発揮し、遊びを楽しむことができていた。 ⑤について、養護のねらいを設定する必要がある。
	⑦	子どもの興味・関心や育ちに応じて、遊具・用具・材料、場、数等が自由に選べる環境構成である	3	
	⑧	遊びや生活の充実を図るために、必要に応じて環境を作りかえる場面がある（環境の再構成）	2	
援 助	⑨	遊びの場面に応じて、一緒に遊び、モデルになったり遊びを提案したりするような援助が行われている	3	⑧について、製作の場面で子どもたちは自分が作りたいものをイメージして作っていたが、途中から机の上がいっぱいになっていた。子どもに聞きながら、机をもう一台準備すれば、落ち着いて製作にも取り組むことができたのではないかと。今後、場面に応じて柔軟な対応が必要と思われる。
	⑩	遊びや生活の場面に応じて、子どもの気付きや考えを（言葉にして意味付けるなど）、大事にした援助が行われている	3	
	⑪	安全で健康な生活をするための生活習慣を身に付けさせるような援助が行われている	4	
組 織	⑫	研修の参加体制や役割分担等に配慮し、組織として園内研修を行うことができている	3	
	⑬	記録や指導計画の作成、協議の場で、要領・指針の活用がされている	4	

記入例

園 → 県幼保支援課へ FAXまたは郵送

実践研修日決定後に、日程の変更が生じた場合は、事前に『県幼保支援課』に電話連絡をするとともに、後日『実践研修変更報告書』を作成し、提出すること。

実践研修変更報告書

高知県教育委員会事務局幼保支援課長 様

下記の理由により、標記の研修について変更しましたので、報告します。

・研修分野(①)(乳児保育)

・受講者名(○○ ○○)

・実践研修 実施変更の理由

体調不良で、予定していた日程で実施できなかったため

【変更事項】

	日 程	その他、変更内容
決定済みの実施予定	○月 ○日(○)	なし
変更後	△月 △日(△)	なし

※受講者ごとに作成する。

○月○日

所属名 ○○保育所

所属長名 ○○ ○○

高知県保育士等キャリアアップ研修 修了証再交付申請書

様

研修種別	
修了年	

ふりがな	
氏名 (自署又は記名押印)	印
生年月日	年 月 日
住所	〒
電話番号	
現在の勤務先	

下記のとおり、修了証の再交付を申請します。(該当の□に☑チェックを入れてください。)

記

氏名変更

	変更前	変更後
氏 名		
変更年月日	年 月 日	

(添付書類)氏名変更を確認できる書類(戸籍抄本、運転免許証の写等)、修了証(原本)

紛失

(添付書類)本人確認書類(戸籍抄本、運転免許証の写等)

き損

(添付書類)修了証(原本)

【申請先】修了証の発行元に送付又は持参してください。

◆〒780-0850 高知市丸ノ内 1-7-52 高知県教育委員会事務局幼保支援課
電話：088-821-4881

◆〒781-5103 高知市大津乙 181 高知県教育センター
電話：088-866-3894

※郵送希望の方は、返信用封筒(角2)を添付してください。

(送付先住所及び氏名を記載し、490円分の郵便切手を貼付。簡易書留で送付します。)

*修了証が複数枚になる場合は、料金をご確認ください。

IV 参考

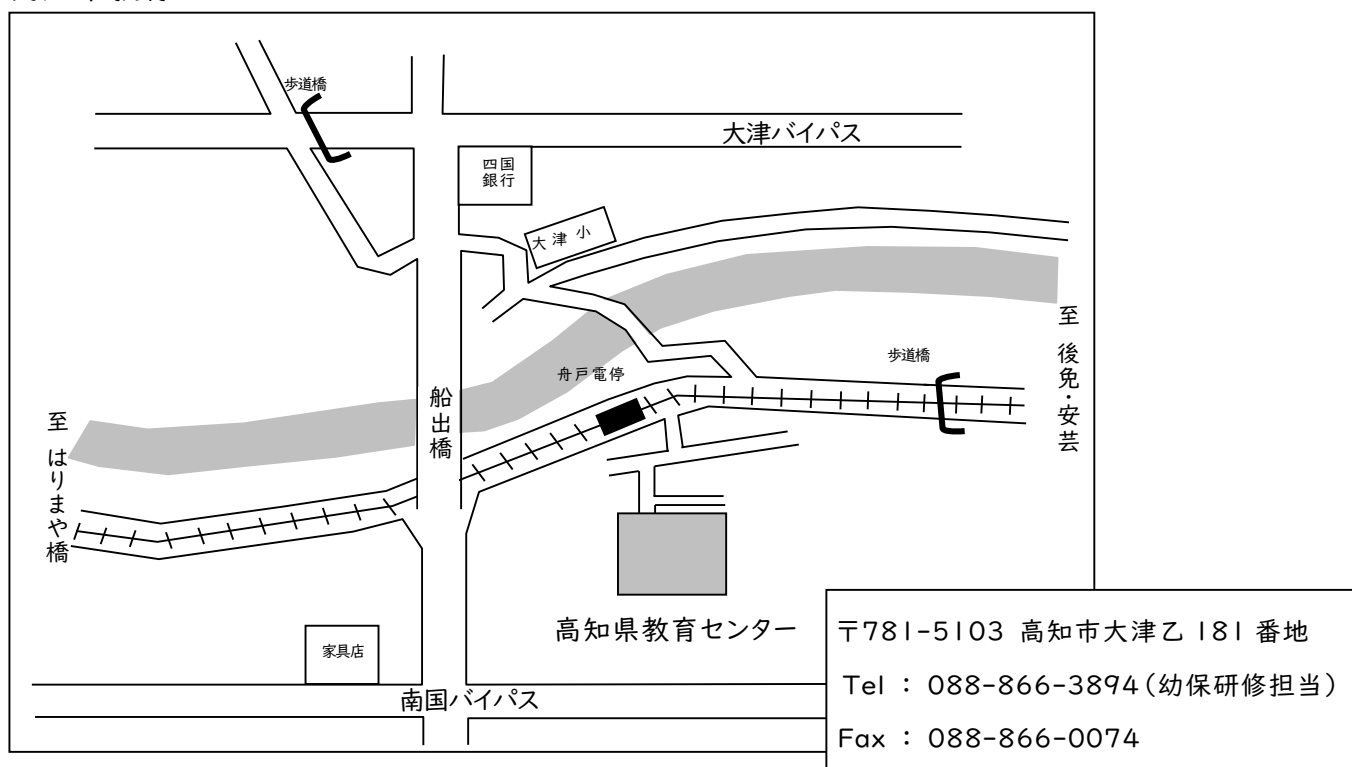
子ども子育て支援制度やキャリアアップ研修に係る国からの発出文書等については高知県幼保支援課のHPからご確認ください。

※HPへのアクセス方法についてはP1参照

幼保支援課HP:<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/311601/>

◆◆◆◆◆ 研修会場 ◆◆◆◆◆

○高知県教育センター



●研修会場一覧

施設名	住所	飲食	駐車場
高知県教育センター	〒781-5103 高知市大津乙181	会場内飲食可	有り
高知会館	〒780-0870 高知市本町5丁目6-42	会場内での食事不可 (館内レストラン利用可)	有り (有料)
新来島高知重工ホール (高知県立県民文化ホール) (グリーン)	〒780-0870 高知市本町4丁目3-30	会場内飲食不可 (ロビー等、一部可) ※近隣の飲食店等をご利用ください	無し ※近隣パーキング等 ご利用ください
南国市立スポーツセンター (メインアリーナ)	〒783-0094 南国市前浜1344-3	会場内飲食不可 (観覧席等、ロビー可)	有り

〈研修会場に関する注意事項〉

- 高知県教育センター及びその他の研修会場における駐車については、マナーに留意し、安全を確認のうえ駐車してください。
- 高知県教育センター以外の会場への欠席連絡や問い合わせ等をご遠慮ください。

令和 8 年 3 月

高知県教育センター



〒781-5103

高知市大津乙 181

電話(088)866-3894(幼保研修担当)

電話(088)866-3890(代表)

ファックス(088)866-0074

E-mail : 310308@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会事務局幼保支援課



〒780-0850

高知市丸ノ内1-7-52

電話(088)821-4881(直通)

電話(088)821-4882(代表)

ファックス(088)821-4774

E-mail : 311601@ken.pref.kochi.lg.jp